

## 東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会 要望活動

要望先:国土交通省・財務省

要望日:令和2年11月11日(水)

面会者:国土交通省:岩井 国土交通副大臣・水嶋 大臣官房長・岡西 国土交通審議官

財 務 省:元榮 財務大臣政務官

出席者:頼重 沼津市長、仁科 函南町長、池谷 小山町長

勝保 衆議院議員、牧野参議院議員

### <要望内容>

- ◆東駿河湾環状道路の整備を推進し、さらに事業を加速させるため、必要な予算を確保すること。
- ◆災害時の広域物資輸送拠点からの信頼性の高い道路網を整備し、激甚化・頻発化する災害に耐えうる強靱な都市圏を形成するため、防災・減災、国土強靱化に向けた中長期プログラムに推進路線として位置付け、東駿河湾環状道路西側区間のうち未事業化区間(愛鷹 IC~原 IC)の早期事業化を図ること。
- ◆東駿河湾環状道路(沼津岡宮 IC~大場・函南 IC)の定時性を確保するため、全線における4車線化を図ること。
- ◆伊豆縦貫自動車道を基軸とした道路ネットワーク構築に必要な道路整備や老朽化対策を推進するため、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の所要額を確保すること。
- ◆道路のダブルネットワーク化などの道路ネットワークの強靱化や老朽化対策を含めて推進するため、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策につづき、五カ年間の計画の策定及び必要な予算を確保すること。
- ◆予防保全型メンテナンスを持続的に実施するため、必要な予算と財源を確保すること。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大の収束後は、経済活動の復興に資する道路整備・管理が継続的に進められるよう、必要な予算を確保すること。

<状況写真>

◆国土交通省 岩井副大臣



◆国土交通省 水嶋大臣官房長

岡西国土交通審議官



◆財務省 元榮財務大臣政務官

